

キャンパス点描

Pasco × お茶の水女子大学 健康教室を開催しました

5月30日(土曜日)にPasco × お茶の水女子大学健康教室を開催し、当日は90名を超える多くの方にご来場いただきました。

お茶の水女子大学では、企業や行政、教育・研究機関との連携協力により、本学の教育研究活動の拡大・充実を図ることを目指しています。

今回はその活動の一環として、敷島製パン株式会社Pascoとの連携協力により、Pasco × お茶の水女子大学 健康教室「— 輝く明日のために —」を開催しました。

講演は、原田末生氏(敷島製パン株式会社開発本部マーケティング部製品企画グループ)、本田善一郎教授(保健管理センター所長)、室伏きみ子学長により行われました。



講演の様子

原田氏からは、主に国産小麦「ゆめちから」を用いたパンづくりの変遷や消費者の国産食品への意識に対する企業としての考えが述べられました。本田教授からは、ライフステージと病気、日々の生活における病気予防へのアドバイス、健康ロスという考え方などが紹介されました。また室伏学長からは、ご自身の研究で発見された環状ホスファチジン酸という物質が、美容(化粧品)や健康(関節疾患の治療薬となる可能性)のために活用できることについて、説明がなされました。

講演の後は活発な質疑応答が交わされ、参加者はご本人やご家族の方々の健康に関する見識を更に深めることができました。



質疑応答の様子

お茶の水女子大学と産業技術総合研究所が 包括協定を締結しました



協定締結式の様子

お茶の水女子大学と産業技術総合研究所は3月27日(月曜日)に次世代の優秀な女性理系人材の育成を協力して行い、将来の「実践的イノベーション女性人材」の創出を目指すことを目的とした包括的協定を締結しました。協定調印式は本学の大学会議室で行われ、室伏学長と産業技術総合研究所の中鉢理事長より本協定の経緯とねらい、期待について説明がありました。それぞれの強みを活かして連携することにより、双方の研究開発の推進と、効率的かつ継続的な「実践的イノベーション人材」の輩出を目指します。

みがかずば奨学金授与式及び 学部生成績優秀者奨学金授与式を挙行

5月22日(月曜日)、平成29年度みがかずば奨学金授与式及び学部生成績優秀者奨学金授与式を挙行了しました。

みがかずば奨学金は、お茶の水女子大学へ入学を希望する受験生に対して、入学後の生活の目処をたててもらうことを目的として平成23年度に設立されたものです。今年度は、入試前に出願して内定を得た者の中から、本学に入学を果たした20名の学部1年生が受賞者となりました。

学部生成績優秀者奨学金は、学部3年に在籍する者のうち、1・2年次の成績、人物が特に優秀と認められた学生について、これまでの努力を評価し、今後一層の勉学を奨励することを目的として



みがかずば奨学金

平成23年度に設立されたものです。今年度は、学部1・2年次から引き続き在学する本学学部3年生(中途に休学期間がない者に限る)の中から、厳正なる審査の結果、25名の学生が受賞者となりました。

式典では学内教職員臨席のもと、室伏学長から賞状を授与されました。

また、学長、遠藤桜蔭会理事、相田後援会長からお祝いと励ましの言葉がかけられ、各奨学金受賞者の中から1名ずつが、代表として謝辞と今後の学修・学生生活への意気込みについて挨拶を述べました。



学部生成績優秀者奨学金

桜蔭会研究奨励賞・大学院博士後期課程研究奨励賞・ 錦織チサエ奨学金授与式を挙行

5月30日(火曜日)、平成29年度桜蔭会研究奨励賞・大学院博士後期課程研究奨励賞・錦織チサエ奨学金授与式を挙行了しました。

桜蔭会研究奨励賞は、平成19年に本学同窓会の桜蔭会の助成により発足し、平成25年度入学者より一部制度を変更し入学前予約型奨学金となりました。本学学部在学者で、入試前に出願し、プレゼンテーション審査等を経て内定を得た者の中から大学院博士前期課程に進学した学生に贈られます。今年度は20名が受賞しました。

大学院博士後期課程研究奨励賞は、大学院生(博士後期課程)奨学金基金をもとに平成25年度から新たに設立した入学前予約型奨学金です。本学大学院博士前期課程在学者で、入試前に出願し、プレゼンテーション審査等を経て内定を得た者の中から大学院博士後期課程に進学した学生に贈られます。今年度は8名が受賞しました。

錦織チサエ奨学金は、平成27年度からの大学院博士後期課程入



桜蔭会研究奨励賞

学者を対象として新たに設立された予約型奨学金です。寄附者の錦織チサエ様は、昭和38年3月に本学文教育学専攻科を修了され、都立高校の国語科教諭をされておりました。本学博士後期課程に引き続き進学する学生の研究奨励に資するご意向により、奨学金を授与することとなりました。審査等は大学院博士後期課程研究奨励賞と同時に進められ、今年度は2名が受賞しました。

式典では学内教職員臨席のもと、室伏学長から賞状を授与されました。

また、学長及び青島桜蔭会副会長からお祝いと励ましの言葉がかけられ、各奨励賞及び奨学金受賞者の中から1名ずつが、代表として謝辞と今後の学修・学生生活への決意について挨拶を述べました。



博士後期課程研究奨励賞・錦織チサエ奨学金

キャンパス点描